

※ご使用前にこの説明書を良くお読みになり十分に理解してください。

KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

日本語取扱説明書



120mmサイズ 電動インドア3Dヘリシリーズ

HCP80 V2

レディセット

目次

1.安全のための注意事項	1 ~ 4
2.セット内容	4
3.本製品の特徴	5
4.飛行前の準備	5 ~ 8
5.H-6K送信機の各種設定方法	9 ~ 16
6.故障かな...	17
● 分解図	18
● パーツリスト	19
● スペアパーツの購入方法	22

*Specifications are subject to change without prior notice!
※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
© Copyright 2015 KYOSHO CORPORATION / 禁無断転載複製

20022-T01



No.20022

1

安全のための注意事項

組立て・飛行の前に必ずお読みください。



警告マーク：生命や身体に重大な被害が発生する可能性がある危険を示します。



禁止マーク：事故や故障の原因となるため、やってはいけないことを示します。



- この商品は高い性能を発揮するように設計されています。組立てに不慣れな方は、模型を良く知っている人にアドバイスを受け確実に組立ててください。
- 小さい部品があるので、組立て作業は幼児の手がとどかない所で必ずおこなってください。
- 動かして楽しむ場所は、万が一の事故を考えて安全を確認してから、責任をもってお楽しみください。
- この商品は14才以上を対象に設計しています。玩具ではありません。
- 小さな部品や、とがった部品がありますので、十分注意してください。また、小さなお子様のいる場所での作業・保管はさけてください。
- 電池は指定の電池を使用し、逆接続・分解は絶対にしないでください。発熱や破損の原因となり大変危険です。
- ケガの恐れがありますのでカッターやニッパー、ドライバーなどの工具の取り扱いには十分注意してください。
- ケガの恐れがありますので回転部分に指や手をはさまないでください。
- 飛行中や飛行後はバッテリーやモーターが発熱することがあります。危険ですので十分に冷えてから触るようにしてください。
- ヘリコプターの動きがおかしい時は、飛行を中止して原因を調べる。
- 風が吹いている所では飛行はしない。
- 飛行させる際は、ゴーグルを着用してください。
- 飛行後や飛行させない時は必ず機体のバッテリーを外して、送信機の電源スイッチをOFFにし乾電池を外してください。誤動作や電池の発熱・液漏れなどの危険があります。
- 充電中は、リチウムポリマーバッテリー、充電器ともに発熱するので燃えやすい物の上での充電は火災等、事故の恐れがありますのでおやめください。
- 飛行させる際は、2m以上離れてください。

対象年齢

14才
以上



不要になったリチウムポリマーバッテリーは、貴重な資源を守るために廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。



- 安全に配慮して飛行場所を選んでください。下記のような場所では飛行しないでください。
 1. 子供の遊び場や、RCが禁止されている公園では飛行させないでください。
 2. 飛行範囲に人、特に子供がいる場所では飛行させないでください。
 3. 交通量の多い道路、鉄道、飛行場、高压線、鉄塔などの近くでは飛行させないでください。



- 送信機や受信機、サーボは精密な電子部品です。故障の原因となるので水に濡らさないでください。
- 変形や傷ついたメイン・テールローターは使用しないでください。
- メインローターが回転中の機体には絶対に見物の人を近付けないでください。
- 故障や破損、変型の原因となるため高温・多湿の場所での長期保管はしないでください。
- リチウムポリマーバッテリーは破裂すると非常に危険ですので絶対に火中に投げ入れないでください。
- 純正の充電器以外での充電は、絶対におやめください。
- ショートによる火災事故のおそれがあるのでリチウムポリマーバッテリーの分解、改造は絶対にしないでください。
- 充電中は、充電器のそばを離れないでください。
- 直射日光の下など高温になる場所では、充電しないでください。
- 傷ついたり、変形したバッテリーは絶対に充電しない。火災などの重大な事故の原因になります。
- 送信機は乳幼児の手の届かないところで使用、保管してください。
- 送信機は、落としたり、大きなショックを与えないでください。
- 純正パーツ以外の組み込みや機体の改造はしないでください。故障の原因となります。

H-6Kプロボを安全に使用するための注意

2.4GHzシステム使用上の注意

- H-6Kは2.4GHz帯周波数を使用し、混信防止機能を備えていますが、万が一の事を考えて周囲の安全を確認してください。
- 2.4GHzはR/C以外の機器にも使用されています。電子レンジ、無線LAN、Bluetooth、デジタルコードレス電話、ISMバンドなどに使用されているので都市部ではプロボの動作に影響が出る場合があります。使用する際は周囲の環境に注意し、必ず動作確認を行い安全を確認してから飛行させてください。
- 下記の場所では電波が機器に影響を及ぼすおそれがあるので使用しないでください。
 - 1: 航空機内
 - 2: 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
 - 3: 病院内や医療用電気機器の近く

- 同一飛行場内では同時に使用する2.4GHzプロポの台数は15台以内にしてください。
- 樹木や壁など遮へい物が有ると操縦不能になる場合があります。必ず目視出来る場所で飛行させてください。
- 日本国内では電波法に基づく工事設計番号を記載した認証ラベルが貼られているプロポのみ使用できますので、送信機のラベルをはがさないでください。
- H-6Kは電波法に基づく工事設計認証試験を受け、本体ケースを封印しています。封印を開けて改造した場合、電波法違反になるので封印を開けないでください。
- H-6Kの電波到達距離は地上で50mで設計されています。その範囲内で飛行してください。
- 気温0～40°の範囲で使用してください。

2.4GHz送信機操作上の注意

- 送信機のアンテナは指向性が高く電波が弱くなる方向があります。アンテナの先端が向いている方向が最も電波が弱くなりますのでアンテナを機体に向けないでください。
- 送信機のアンテナを持ったり金属クリップをつけないでください。

2.4GHz受信機搭載時の注意

- 受信機のアンテナは切断したりハンダ付けで延長しないでください。

2 セット内容

内容	数量	内容	数量
1 ヘリコプター	1	9 サーボリンクエージロッド	3
2 H-6K 送信機	1	10 ヘッドリンクエージ	2
3 USB充電ケーブル	1	11 スペアメインローター	2
4 充電器	1	12 スペアテールローター	1
5 Li-Po/バッテリー 3.7V180mA	1	13 ボディ用スペアグロメット	2
6 プラスドライバー	1	14	
7 1.5mm六角レンチ	1	15	
8 スペアビス	1 セット		

3 本製品の特徴

- ▶ HCP80V2は、フライバーレス可変ピッチ仕様の6ch高性能超小型ヘリです。
H-6K送信機にはジャイロモード切替機能が装備されていて、3軸ジャイロと3軸加速度センサーによる6軸制御と3軸ジャイロ制御を切替える事で安定フライトから3Dアクロフライトまでこなせる性能を体感できます。

スペック

全長	249.8mm
全高	78.2mm
重量	約38g
メインローター径	204mm
テールローター径	37mm
バッテリー	3.7V 180mAh
飛行時間	約4～5分

4 飛行前の準備

バッテリーの充電（USB LiPoツインチャージャーの使用方法）

- 1 USB充電ケーブルをチャージャーにつなぐ
- 2 USB充電ケーブルのもう片方をPCのUSBポートなどにつなぐ
- 3 LEDが緑に点灯
- 4 極性に注意してバッテリーを充電器につなぐ
- 5 LEDが赤に変わり充電開始
- 6 LEDが緑に変わったら充電完了
- 7 このチャージャーは、LiPoバッテリーを2本同時に充電できます。
- 8 充電が完了したら、LiPoバッテリーを外してください。



- ▶ 純正以外のケーブル類を使用しないでください。
- ▶ 充電が終わったらすぐにLiPoバッテリーと、USB充電ケーブルを外してください。
- ▶ 充電中に異常を感じたらただちに充電をやめ、LiPoバッテリーを外してください。

LiPoバッテリー低電圧時の注意



- ▶ LiPoバッテリーは3.0V以下まで放電すると過放電になり、破損するおそれがあります。出力が弱くなったと感じたら、早めに機体を着陸させてLiPoバッテリーが冷めたら充電してください。
- ▶ 飛行後は、必ずLiPoバッテリーを機体から外してください。
- ▶ バッテリーを長期間使用しないときは、充電してから保管してください。放電したまま長期間保管すると自然放電によって過放電となりLiPoバッテリーが破損してしまうおそれがあります。

飛行前の確認

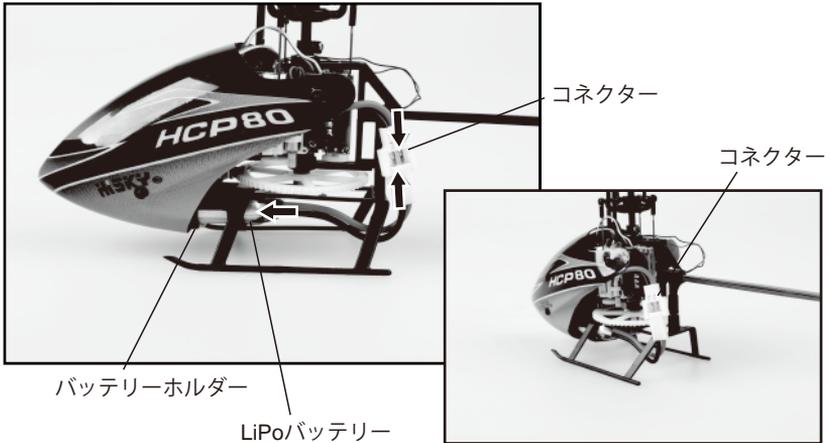
- 1 送信機および機体のLiPoバッテリー残量が充分か確認する
- 2 送信機のスイッチを入れる前に、スロットルスティックが一番下になっている事を確認する（写真1）
- 3 送信機のスイッチを入れる前に、スロットルホールドスイッチとアイドルスイッチが送信機背面側になっているか確認する（写真2、3）
- 4 送信機のスイッチを入れる前にジャイロ切替スイッチが上側になっているか確認する。（写真4）
- 5 必ず送信機のスイッチを先に入れてから機体にLiPoバッテリーをつないでください。スイッチを切る時はLiPoバッテリーを外してから送信機のスイッチを切ってください。
- 6 写真1,2,3の位置が正しくないと、送信機のスイッチを入れたときにピープ音が鳴ってエラーが出ます。そのときは各スイッチとスティックを正しい位置に合わせてピープ音が止んでから操作してください。



- ▶ 慣れるまでD/Rスイッチを下側（舵角小）にしてください。
- ▶ 慣れるまで離陸時はGyroスイッチを上側（6axis）にしてください。

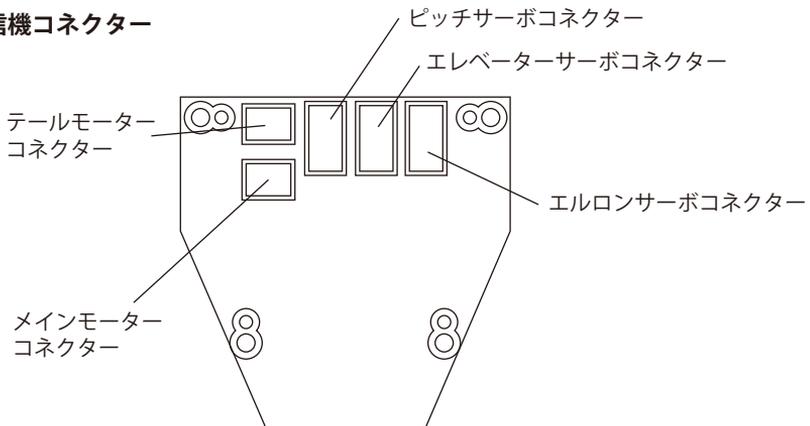
バッテリーの取付け

- 1 送信機の背面のフタを外して単三アルカリ乾電池4本を極性を間違えないように入れる。
- 2 送信機のスロットルを一番下にする。
- 3 送信機のスイッチを入れる。
- 4 機体後方からLiPo/バッテリーをバッテリーホルダーに差込み、コネクターをつなぐ。



- 5 機体を水平に保つ。このときに送信機と機体が自動バインディングされます。
- 6 数秒後、サーボが自動で動き、ニュートラル状態になって飛行準備完了。

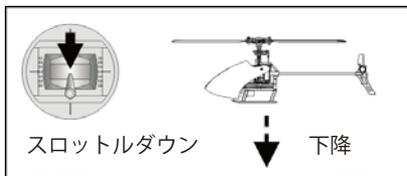
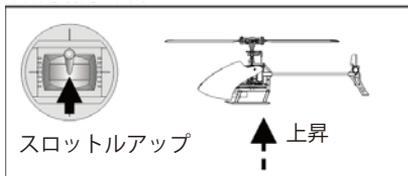
受信機コネクター



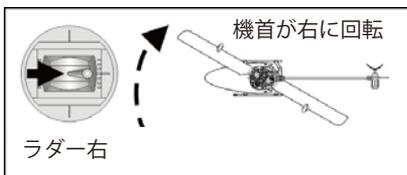
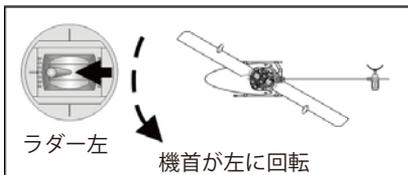
プロポの操作と機体の動き

- ▶ プロポの操作と機体の動きを十分に理解してから飛行してください。
この機体を飛行するには、高度なテクニックが必要です。

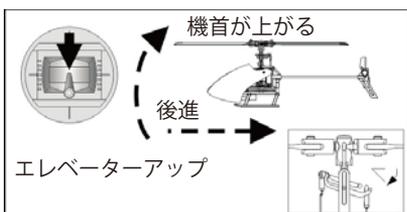
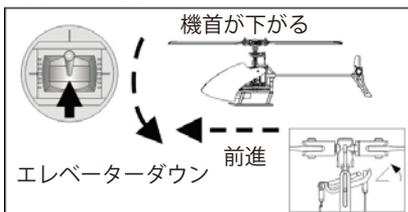
●スロットル



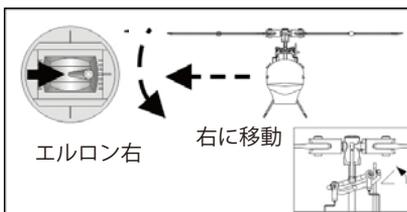
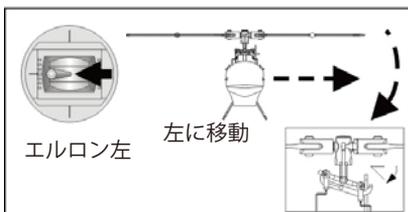
●ラダー



●エレベーター



●エルロン



5

H-6K送信機の各種設定方法

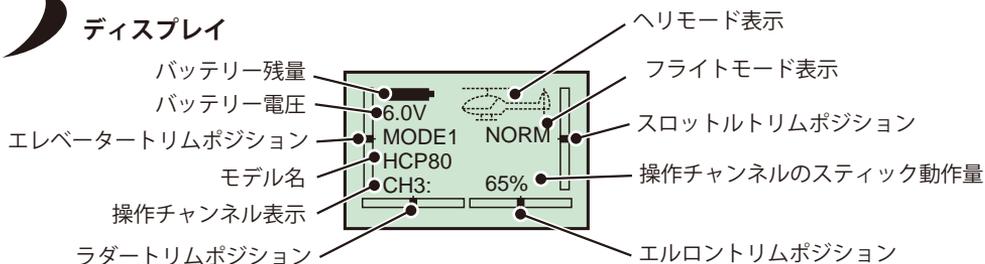
各部名称



機能

- 1: 2.4GHz FHSS方式 6チャンネルシステム
- 2: 自動バインディング機能
- 3: 6軸-3軸ジャイロモード切替機能
- 4: アイドルアップ (3Dフライト) 機能: ノーマル / IDLE1 / IDLE2
- 5: チャンネルリバース機能
- 6: サーボ舵角調整機能
- 7: サブトリム機能
- 8: エルロン、エレベーター、ラダーD/R & EXP機能
- 9: スロットルホールド機能
- 10: ジャイロ感度調整機能 (※HCP80では使いません)
- 11: スロットルカーブ調整機能
- 12: ピッチカーブ調整機能
- 13: スワッシュミキシング調整機能
- 14: レボリューションミキシング調整機能
- 15: プログラムミキシング機能
- 16: タイマー機能
- 17: 10モデルデータメモリー機能
- 18: モデルタイプセレクト機能
- 19: スティックニュートラルポジション調整機能
- 20: ローバッテリーアラーム (4V以下で作動)

ディスプレイ



メニュー

※本説明書はヘリモードのみの説明です。

- ▶ スイッチオン後、SELECTスイッチで2種類のメニューを選択できます。

<Function(ファンクション)メニュー>

<System(システム)メニュー>

REVERSE
EPA
SUB TRIM
D/R
TH HOLD
GYRO SEN
TH CURV
PIT CURV
SWASH-MIX
REVO MIX
PRO MIX1
PRO MIX2
TIMER
MONITOR

MDL NAME
MDL SEL
MDL COPY
MDL RST
MDL TYPE
STK TYPE
STK ADJ

Function(ファンクション)メニュー

- 1 スイッチオン後、“SELECT”スイッチを押しMenu画面に入る。
- 2 “1：Function”を選択して“SELECT”スイッチを押し。
- 3 “UP/DOWN”スイッチで設定する項目を選択し、“SELECT”スイッチで各項目の設定画面に入る。
- 4 入力が終わったら“CLEAR”スイッチを押しして“Function”画面へ戻って設定完了。
- 5 “CLEAR”スイッチを2回押しして通常画面へ戻る。

1. REVERSE

- ▶ 各チャンネルの動作方向を変更します。

1：エルロン / 2：エレベーター / 3：スロットル / 4：ラダー / 5：ジャイロ / 6：ピッチ

1 "SELECT"スイッチで変更したいチャンネルに矢印を合わせる。

2 "INC/DEC"スイッチで動作方向を変更します。

2. EPA

- ▶ 各チャンネルの動作量を変更します。

1 "SELECT"スイッチで変更する項目を選択。

2 "INC/DEC"スイッチで0~140の間に数値を設定します。数値が大きいくほど動作量は大きくなります。

3. SUB TRIM

- ▶ 各チャンネルのニュートラル位置を調整します。

1 "SELECT"スイッチで変更するチャンネルを選択

2 "INC/DEC"スイッチで-100~100の間に数値を設定してニュートラルを調整します。

4. D/R

- ▶ エルロン、エレベーター、ラダーのD/R（デュアルレート）とEXP（エクスポネンシャル）の量を設定します。

- 1 送信機のD/Rスイッチを動かして設定したいポジションにする。
- 2 “SELECT”スイッチで設定する項目を選ぶ。
- 3 “INC/DEC”スイッチで項目の数値（またはチャンネル）を変更する。

●一番上の段

各チャンネルと送信機のD/Rスイッチのポジションを表示。

“INC/DEC”スイッチを押すとAIRE（エルロン）0または1→ELEV（エレベーター）0または1→RUDD（ラダー）0または1に切替わります。

●真ん中の段

EXPの数値を表示。

“INC/DEC”スイッチで-100～100の間で設定。数値が大きいかほど初期反応がクイックになり、小さいかほどマイルドになります。

●一番下の段

チャンネルの動作量を表示。

“INC/DEC”スイッチで0～120の間で設定。数値が大きいかほど全体的にクイックになり、小さいかほどマイルドになります。

※送信機のD/Rスイッチが“0”でクイックに、“1”でマイルドになる様に設定にしてください。

5. TH HOLD

- ▶ スロットルホールド時のスロットル位置を変更します。

- 1 “INC/DEC”スイッチで-20～20の間で設定。

6. GYRO SEN

- ▶ 送信機の“Gyro”スイッチのそれぞれの位置のジャイロの感度を設定します。

※HCP80ではこの機能は使用できません。

数値を変更すると正しく機能しなくなるので注意してください。。

7. TH CURV

- ▶ L/1/2/3/Hの5ヶ所のスティックポジションのスロットルカーブを設定します。

- 1 “UP/DOWN”スイッチで変更するIDLEスイッチのポジションN(NORM) / 0(IDLE1) / 1(IDLE2)のいずれかを選択する。
- 2 “SELECT”スイッチで設定を変更するスティックのポジションL/1/2/3/Hのいずれかを選択する。
- 3 “INC/DEC”スイッチでスロットルの量を設定します。
画面の“I”は現在のスロットルスティックの位置を表示。
“O”はスティック位置に対するスロットルの量を表示します。

8. PIT CURV

- ▶ L/1/2/3/Hの5ヶ所のスティックポジションのピッチカーブを設定します。

- 1 “UP/DOWN”スイッチで変更するIDLEスイッチのポジションN(NORM) / 0(IDLE1) / 1(IDLE2)またはTH.HOLDスイッチのポジション“1” (HOLD)のいずれかを選択する。
- 2 “SELECT”スイッチで設定を変更するスティックのポジションL/1/2/3/Hのいずれかを選択する。
- 3 “INC/DEC”スイッチでピッチの量を設定します。
画面の“I”は現在のスロットルスティックの位置を表示。
“O”はスティック位置に対するピッチの量を表示します。

9. SWASH-MIX

- ▶ スワッシュミキシングの量を設定します。

- 1 “SELECT”スイッチで変更するチャンネルを選択する。
- 2 “INC/DEC”スイッチでミキシング量を-100~100の間で設定。

10. REVO MIX

- ▶ スロットルとラダーのミキシングを設定します。

- 1 “SELECT”スイッチで設定する項目を選択。
- 2 “INC/DEC”スイッチでミキシング量を-100~100の間で設定。

11. PRO MIX1

- ▶ 任意の2つのチャンネルにミキシングを設定します。

1 “SELECT”スイッチで設定する項目を選択。

2 “INC/DEC”スイッチでチャンネルまたはミキシング量 (-100~100) 、
操作スイッチ (AUTO / INH / IDLE2 / IDLE1 / TH.HOLD / GYRO / D/R) 、
オフセット量 (-100~100) を設定。

12. PRO MIX2

- ▶ 任意の2つのチャンネルにミキシングを設定します。
設定方法はPRO MIX1と同じ。

13. TIMER

- ▶ タイマーを設定します。

1 “SELECT”スイッチでタイマーの種類を選択。

2 “INC/DEC”スイッチで時間を設定。
設定したタイマーは送信機のメイン画面表示時に“INC”スイッチでスタート/ストップ
できます。
送信機のスイッチを切るとリセットされます。

14. MONITOR

- ▶ 各チャンネルの動作量を表示します。

System (システム) メニュー

- ▶ タイマーを設定します。

- 1 スイッチオン後、“SELECT”スイッチを押しMenu画面に入る。
- 2 “UP/DOWN”スイッチで“2：System”を選択して“SELECT”スイッチを押す。
- 3 “UP/DOWN”スイッチで設定する項目を選択し、“SELECT”スイッチで各項目の設定画面に入る。
- 4 入力が終わったら“CLEAR”スイッチを押して“SYSTEM”画面へ戻って設定完了。
- 5 “CLEAR”スイッチを2回押して通常画面へ戻る。

1. MDL NAME

- ▶ 最大6文字まででモデル名を変更できます。

- 1 “SELECT”スイッチで矢印を変更したい文字に合わせる。
- 2 “INC / DEC”スイッチで文字を選択します。

2. MDL SEL

- ▶ 10種類の中からモデルを選ぶ事ができます。
本製品では工場出荷時にHCP80V2に合わせています。

- 1 “INC/DEC”スイッチでモデルを選択
- 2 “CLEAR”スイッチを押して設定を保存します。

3. MDL COPY

- ▶ モデルデータを別のモデルにコピーします。

- 1 “INC/DEC”スイッチでコピー先のモデルを選択。
- 2 “SELECT”スイッチを押すと画面下に“Copy Finished”と表示されてコピー完了。

4. MDL RESET

- ▶ 現在のモデルの設定を工場出荷状態にリセットします。

- 1 “SELECT”スイッチを押すと画面下に“Rest Finished”と表示されリセット完了。

5. MDL TYPE

- ▶ モデルの種類を変更します。

1 "INC/DEC"スイッチでモデルの種類を選択。

2 "CLEAR"スイッチを押して設定完了。本製品では"3 Servos 120"に設定してください。

6. STK TYPE

- ▶ スティックモードを4種類に変更します。
本製品は"MODE1"で使用してください。

7. STK ADJ

- ▶ 送信機の左右スティックのセンターを設定します。

1 送信機の左右スティックをセンターにする。

2 "SELECT"スイッチを押すと"SET OK"と表示されて設定完了。

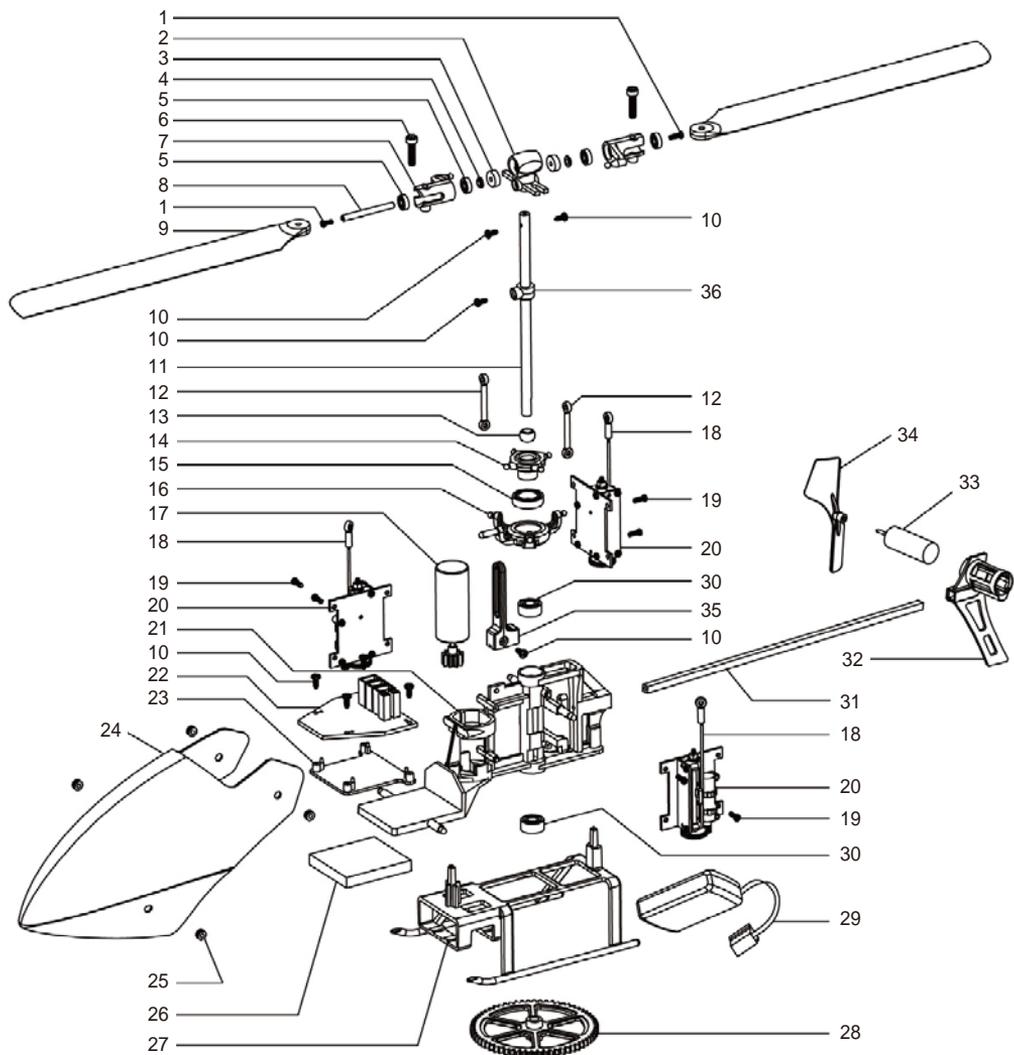
6

故障かな・・・！？ トラブルシューティングガイド

症状	原因	対処
機体にLiPoバッテリーをつないでも、受信機のLEDが点滅して操作が出来ない。	機体が送信機にバインディングされていない。	6、7ページを参照してスイッチを入れ直す。 ➡
機体にLiPoバッテリーをつないでも何も反応しない。	送信機のスイッチが入っていないか、機体のバッテリー残量不足。	送信機のスイッチを確認し、5ページを参考にLiPoバッテリーを正しく充電する。 ➡
スロットルを上げててもローターが回転せず受信機のLEDが点滅する。	LiPoバッテリーの残量が不足している。	5ページを参考にLiPoバッテリーを正しく充電する。 ➡
機体にLiPoバッテリーをつなぐとローターが回転し始める。	送信機のスロットルスティックが一番下になっていないか、スロットルトリムがずれている。	送信機のスロットルスティックを一番下に下げる。スロットルトリムを合わせる。 ➡
スロットルを上げてても機体が離陸しない。	LiPoバッテリーの残量が不足している。	5ページを参考にLiPoバッテリーを正しく充電する。 ➡
機体が振動する。	ローターが破損したり、マストが曲っている。	壊れた部品を新しい物と交換する。 ➡
離陸後、機体のコントロールが出来ない。	機体にLiPoバッテリーをつないだ後、水平を保っていない。	7ページを参照して機体のLiPoバッテリーを一旦外してもう一度つなぎ、サーボが動き始めるまで水平を保つ。 ➡
バインディングが出来ない	近くで他のH-6K送信機を使っている。	離れた場所に移動するか、時間をずらす。 ➡

この他にも飛行場所や時間帯によって電波の到達距離や精度が変化し操縦できなくなる場合があります。
この様な時には、当社ユーザー相談室までご連絡ください。

分解图



パーツリスト

スペアパーツ

品番	パーツ名	内容	★定価 (税抜)
H0011-06	メインローター(FBL70・HFP80・HCP80V2)	⑨ x2	600
H0011-18G	テールローターグリーン(FBL70/80・HCP80V2)		500
H0012-01	メインローターヘッド (FBL80・HCP80V2)	②③⑥ x1	700
H0012-02	メインローターグリップ(FBL80・HCP80V2)	⑦ x2	700
H0012-03	グリップベアリングφ1.5xφ4x1.2mm(FBL80・HCP80V2)	⑤ x4	900
H0012-04	スピンドルシャフト(FBL80・HCP80V2)	①④⑧ x2	750
H0012-05	ヘッドダンパー(FBL80・HCP80V2)	⑤ x6	400
H0012-07	カーボンマスト(FBL70/80・HFP80・HCP80V2)	⑪ x2	800
H0012-08	ヘッドリンクケージ(FBL80・HCP80V2)	⑫ x4	500
H0012-10	スワッシュベアリングφ5xφ8x2mm(FBL70/80・HFP80・HCP80V2)	⑮ x2	500
H0012-11	サーボリンクケージ(FBL80・HCP80V2)	⑰ x3	500
H0012-12	マストベアリングφ2.5xφ6x2.5mm(FBL70/80・HFP80・HCP80V2)	⑳ x2	500
H0012-14	メインギヤ(FBL70/80・HFP80・HCP80V2)	㉒ x2	500
H0012-15	スキッド(FBL70/80・HFP80・HCP80V2)	㉔ x1	500
H0012-18	テールローター(HFP100・HCP80V2)	㉖ x2	500
H0012-19	メインモーター(FBL70/80・HFP80・HCP80V2)	㉗ x1	1,500
H0012-23	ピスセット(FBL70/80・HFP80・HCP80V2)	一式	500
H0022-09	スワッシュプレート(HCP80V2)	⑬⑭⑮⑯ x1	1,000
H0022-13	メインフレーム(HCP80V2)	㉑ x1	800
H0022-16	テールブームセット(HCP80V2)	㉓㉔㉕ x1	1,800
H0022-20	スライドサーボ(HCP80V2)	㉖ x1	2,800
H0022-21	レシーバーボード(HCP80V2)	㉗ x1	7,500
H0022-22P	ボディ(HCP80V2)	㉘ x1 ㉙ x4	800
71821	3.7V-180mAh Li-Poバッテリー(2個入)	㉚ x2	1,500
72612-1	USB3.7V Li-Poツインチャージャー		1,000
72612-2	USB 充電ケーブル		500

京商スペアパーツ・オプションパーツの購入方法

※これらの購入方法は日本国内に限らせていただきます

部品を
こわしちゃった



●部品をこわしたり、なくしてしまった場合でもスペアパーツやオプションパーツを 購入し、元どおりに直す事ができます。

●パーツはお店で直接購入していただくか、お店に行けない場合は、インターネットか電話注文で京商から通信販売で購入することができます。

(現金書留及び郵便振込みによる通信販売は平成20年3月31日をもって終了させていただいておりますので予めご了承ください)

●商品のご購入に際しては商品代金(税込)とは別に発送手数料が必要です。

※お支払い方法により発送手数料が異なりますので下記の注文専用電話にてご確認ください。

※お届け予定日数は夏・冬期休業または交通事情等運送上の理由により、遅れる場合がございますのであらかじめご了承ください。

1.まずはお店でお求めください。

まずは、お近くのお店か、この商品をお買い求めいただいたお店にご来店ください。ご希望のパーツの在庫があれば即購入できます。その際に組立/取扱説明書をお持ちになると購入がスムーズになります。



お店で在庫切れの場合でも京商の『オンラインパーツ直送便』[※]でお店から京商へ申し込みます

お店でご希望のパーツがたまたま品切れだった場合でも、京商の『オンラインパーツ直送便』[※]を利用すればその場で注文できます。

『オンラインパーツ直送便』は、ご希望のパーツの品番や数量等を直接お店にご注文してください。在庫確認後代金をお支払いいただければ結構です。お客様の自宅か、お店にお届けします。

※一部取扱っていないお店もございます。



オンライン
パーツ直送便
取扱店はこの
ステッカーが
目印です。

A: 取扱説明書に必要なパーツの品番と数量を確認する。



B: お店で必要なパーツを注文し代金を支払う。



C: ご注文から約3~4日でお客様の自宅か、お店にお届けします。



2.お店に行けない場合は 次の方法で京商から通信販売で購入できます。

お店に行けない場合は、京商ホームページ内の京商オンラインショップからお申し込みいただくか、電話注文でお申し込みいただくようになります。

インターネットで京商に申し込む

<http://kyoshoshop-online.com>



KYOSHOホームページ内のインデックスから京商オンラインショップをクリックしていただくか、右記QRコードを携帯で読み込んでいただくか、直接サイトにアクセスできます。必要事項を入力の上ご利用ください。
オンラインショップ(インターネット)でお申し込みの場合は2種類(各社クレジットカード、代引支払い)からお選びいただけますのでご利用ください。



※発送手数料に関しましては下記の、注文専用電話にお問い合わせください。

京商株式会社

〒243-0034 神奈川県厚木市船子153

●お問い合わせはユーザー相談室まで

電話 046-229-4115 受付時間: 月~金曜(祝祭日を除く) 13:00~19:00

組立や、操作上で不明な点のお問い合わせ方法

これらのサービスは日本国内に限らせて頂きます



組立てたり、操作してみても上手くいかない点などございましたら、ご購入いただいた販売店または、京商ユーザー相談室へお問い合わせください。
京商ユーザー相談室へお問い合わせの際は、お電話いただくか、下記のお問い合わせ用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵便でお送りください。

京商へのお問い合わせ先 → 「京商ユーザー相談室」

京商へお問い合わせの際は、「京商ユーザー相談室」にご連絡ください。

お問い合わせの際は、お手元に商品や組立／取扱説明書をご用意のうえ、組立／取扱説明書のページ数、行程番号、部品番号(キーNo.)を用いるなど、なるべく具体的にお知らせください。

電話でのお問い合わせは：**046-229-4115**

電話でのお問い合わせは、月曜～金曜(祝祭日を除く)13:00～19:00。

FAXでのお問い合わせは：**046-229-1501**

FAXでは、24時間お問い合わせの受付をして居ります。回答は、翌営業日以降となる場合があります。営業日:月曜～金曜(祝祭日を除く)

郵便でのお問い合わせは：〒243-0034 神奈川県 厚木市 船子153 京商株式会社 ユーザー相談室宛

キリトリ線

お問い合わせ用紙

お問い合わせ用紙は、FAXまたは郵便でお送りください。回答方法は、京商で検討のうえ考慮させていただきます。
郵送の場合は、お問い合わせ用紙のコピーを保管してください。

品番	No.20022	商品名	HCP80V2 レディセット			
ご購入店	店名			都道府県	ご購入年月日	平成 年 月 日
			(電話			
ご使用プロポ	メーカー名	商品名	ご使用の	モーター エンジン		
ご氏名	フリガナ		R/C歴	約 年		
ご自宅住所	〒 _____ 都道府県					
ご自宅の連絡先	電話 ()			FAX ()		
平日の昼間に可能な連絡先	電話 ()			FAX ()		
月曜～金曜(祝祭日を除く)13:00～19:00で電話連絡可能な時間帯				:	頃	受付No.(京商記入欄)

お問い合わせご記入欄：組立／取扱説明書のページ数や部品番号(キーNo.)を用いるなど、なるべく具体的にご記入ください。



京商ホームページ
www.kyosho.com

メーカー指定の純正部品を使用して
安全にR/Cを楽しみましょう。

京商株式会社
〒243-0034 神奈川県厚木市船子153
●ユーザー相談室直通電話 046-229-4115
お問い合わせは：月曜～金曜(祝祭日を除く)13：00～19：00
32881501-1 PRINTED IN CHINA